

科学研究費補助金（若手研究（S））研究進捗評価

課題番号	19675002	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	複数の金属の相乗効果を利用した革新的分子変換反応の開発	研究代表者 (所属・職)	西林 仁昭（東京大学・大学院工学系研究科・准教授）

【平成22年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
	A+ 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>金属複核錯体触媒を用いた分子変換反応として、窒素分子の固定とプロパルギルアルコールの置換反応を二つの具体的な研究テーマとして提案しているが、どちらの研究テーマも当初の計画どおり順調に進展している。正式な論文報告を見るまではその内容の正確な評価はできないが、特に窒素分子の変換反応ではこれまでにない優れた成果が達成されたようである。</p> <p>今後もこれらの研究テーマをさらに発展させて、最終的には当初計画以上の成果が得られるよう精進していただきたい。</p>	